

各 位

2 0 0 3 年 8 月 2 5 日  
杏 林 製 薬 株 式 会 社  
東 京 都 千 代 田 区 神 田 駿 河 台 2 - 5  
( 証 券 コ ー ド 4 5 6 0 東 証 一 部 )

## 新生産体制の構築について

杏林製薬株式会社(社長 荻原郁夫)は、薬事法の改正などの環境変化に対応し、品質の高い医薬品をより効率的に生産する体制作りを検討してまいりました。その具体的施策として、能代工場にFDA(米国食品医薬品局)のGMP基準に適合する国際水準の新製剤工場を建設し、大量または技術的に高度な製品を効率よく生産する体制を構築することにいたしました。

また、これに合わせて少量または技術的に確立している品目は、積極的にアウトソーシングすることで、弾力性のある運営を目指してまいります。これに伴い、現在錠剤・カプセル剤等の野木工場(栃木県下都賀郡野木町)の生産を新工場に移転およびアウトソーシングし、野木工場は2004年より生産を縮小、2006年3月には閉鎖をいたします。

なお、能代新製剤工場は2004年に着工し、2006年4月の稼働を予定しております。また、建設に伴う設備投資金額は、約80億円の予定です。

岡谷工場につきましては、これまでどおり生産を続けながら、一部製造品目の見直しを進める計画です。

2006年4月以降は、能代工場と岡谷工場の2工場体制で純良な医薬品の安定供給を進めていきます。

以上

< 参考：当社の生産体制 >

2003年3月31日現在

工場名	所在地	主な生産品目	土地面積(㎡)	従業員(人)	稼働開始年
能代工場	秋田県	バルク	106,999	26	1995年
岡谷工場	長野県	細粒剤、シロップ剤など	21,883	120	1947年
野木工場	栃木県	内服固形剤、点眼剤など	80,283	193	1967年

この件に関するお問い合わせ  
杏林製薬株式会社 企画室  
TEL: 03-3293-3414  
FAX: 03-3293-3450